

父の思い出

理事長 田中 誠

私の父は平成21年12月3日に自宅で亡くなりました。享年84歳でした。

父は医者でしたが、最期は検査や治療など全てを拒否し、自宅で家族に看取られて死ぬことを願っていました。

しかし最終的には呼吸苦があり、酸素吸入だけは行いました。

死の前日には私の処方した睡眠薬を飲んで、眠っている間の大往生でした。

父・徹はあい寿の丘の前理事長職であった関係で、なじみのホームヘルパーさんが来ていただくと、得意げに私が患者の見本を見せますというような冗談も言っていました。

ヘルパーさんは大変よくやっていただき、最期は深夜帯を含め、1日4回訪問していただきました。とても助かったと母は言っていました。

父の残したものに、俳句がありますので、一部ご紹介します。

「羽豆崎の菜の花月夜往診す」

「天の川大きく知多を横切りぬ」

「遠き樹に更に遠き樹雲の峰」

「昆布干す漢を鷺の見守れる」

「泣き僧という能面の涼しさよ」

「見納めの月の大きく美しさ」

私が現在こうして医師として働けるのは、本当に父の御陰であると常に感謝しております。

※父の死を通して人が死ぬときは、食べられなくなること、意識がもうろうとすること、幻視や幻聴が一過性に現れ、情緒不安になることがわかりました。

※人が死ぬことはごく当たり前なことですが、当人も看取る側の家族も大変でした。

-----ケアハウスでは毎日教室が開かれています-----



午後になると「お願いしまーす」と集まり、ご利用者様が様々な物を作っています。先日は足置き台を作り、あい寿の丘にプレゼント！充実した毎日を過ごされています。

あい寿の丘 ほっかほか
ふれあいホットニュース

2016年3月ひな祭り号



おひな祭りを楽しみました



3月3日には、おひな祭りを行いました。

おひな様と一緒に記念撮影をし、おやつは雛あられと甘酒。

年に1回の甘酒は大好評で「おかわりちょうどいい」と3杯も飲まれた方もみえました。



ケアハウスのひな祭り会では、海鮮ちらしぐれを楽しみました！

「たらふく刺身が食べられたよ」「おいしくて幸せ～」と、楽しくておいしくて幸せなひな祭り会となりました。

踊りのボランティアさんが来所されました



南知多町文化協会芸能舞踊部様

3月5日に、南知多町文化協会芸能舞踊部の皆様が来てくださいました。

各部会の皆様が様々な踊りを披露してください、ご利用者様も大喜びです。

そして最後は、みんなで輪になって、炭坑節・須佐踊りを踊りました。

大変盛り上がり、楽しい時間を過ごす事ができました。

ありがとうございました。

竹内豊竜伯会様



毎月ボランティアに来てくださる竹内豊竜伯会の皆様。

竹内豊竜伯先生の楽しいお話をから始まり、様々な踊りをご披露してくださいます。

地元の須佐踊りは一番盛り上がり、今回もみんなで輪になり、踊りを楽しみました。

いつもありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。



スリル満点の缶積みゲーム



南知多町デイサービスセンター、今年の缶積みゲームの最高記録は19缶でした！毎回、冷や冷やしながら缶を積んでいますが、スリル満点の楽しいゲームです。

グランドゴルフを楽しみました

南知多町デイサービスセンターでは、恒例のグランドゴルフ大会を行いました。

ホールインワンの方もそうでない方も、大声を出しながら大はしゃぎ！

ご利用者のみなさんは、この様な競技が大好きです。

今回も楽しい時間となりました。また開催しましょうね！



美味しそうなイチゴを収穫しました

あい寿の丘のプランターで栽培していたイチゴがやっと収穫できました。

真っ赤に熟した、大きなイチゴ。

ぱくっと一口たべると「すっぱい！」酸味の強いイチゴでした。



ガトーショコラのプレゼント

2月14日のバレンタインデーには、ガトーショコラのプレゼントが届きました。

男性も女性も、甘いものには目がないですね！



大変美味しいいただきました。

みなさん大満足でした！



げんきの里へモーニングツアー



ケアハウス、今月のモーニングツアーは、足をのばしてげんきの里へ！ボリュームたっぷりのモーニングにみなさんの会話も弾み、思う存分に楽しめました。